

# 令和5年度「学校評価結果報告書」

学校法人 嶋田学園  
鶴山台国際幼稚園

当園ではこの度、令和5年度の幼稚園学校評価として、教職員自己評価及び学校関係者評価、保護者アンケートを実施いたしました。教職員一人ひとりが、自らの教育活動や園運営の状況を振り返ることで、自身や園全体を見つめ直すいい機会となりました。

また、それぞれの評価結果について、皆で話し合うことにより、成果や今後の課題、改善の方向性などを明らかにすることができました。この評価結果を深く受けとめ、更なる教育活動の充実、教育環境の整備、教職員の資質向上に努めてまいります。

## I. 教育目標

身体も心もびのびと過ごせる、情操と知育を総合させた教育を目指しています。  
きちんとした価値観やモラルを身につけること。それが心身を健やかに成長させ、子どもの未来を創る原動力となります。

保育するうえでは、「徳育、知育、体育、国際化（英語教室）」の4つの理念を大切に、その中で息づく「こころ」を育てる教育を実践しております。

きちんとしたモラルを身につけ、親孝行で将来社会の役に立つ人として育っていくよう、教諭、講師、職員の力をあわせ、お子様達の保育をすすめてまいります。

## II. 今年度の重点目標

●教職員の資質向上      ●教職員間の連携強化      ●安全管理体制の充実      ●園全体の発展

## III. 自己評価項目と取組み状況

自己評価項目		取組み内容	
1	教職員の資質向上	子どもにとってよりよい教育のためにどのような取組みをしましたか？	B 年長は行事が沢山あり忙しかったが、複数担任だったため子ども一人ひとりと接する時間を多くとることができ、深く関わることができた。 小麦粉・寒天遊びや夏祭りなど、色々な遊びに取り組むことができた。 子ども一人ひとりの特性を理解し、子どもが困っていること、伝えたいことを言える環境を作ることができた。
2	教職員間の連携強化	会議や終礼等の情報共有によってどのような取組みをしましたか？	A 複数担任制の中で、情報伝達・共有がうまくいくよう、伝達ノートを作って連携を取って保育を行った。毎月1回園長先生と主幹先生とのミーティングがあり、今後について話し合っていることで、良い保育につながられている。

# 令和5年度「学校評価結果報告書」

学校法人 嶋田学園  
鶴山台国際幼稚園

自己評価項目		取組み内容	
3	安全管理体制の充実	子どもたちが安全に遊具を利用できる環境を整えるために、遊具の確認を定例化して行う。避難訓練の回数やその方法・設定について再度検討する。	B 危険な場所は無いが、常に気にするようにした。避難訓練では、クラスの担任同士で役割分担をして、安全に避難できるように工夫した。また、訓練後は子どもと復習を行い、職員間では反省会を行い、改善点を確認しあった。
4	園全体の発展	園全体の発展につなげるため、保護者アンケートの集約意見を教職員全体で考察する。	B 全クラスのアンケートを回覧することで、いろいろな意見があることを知り、対応を行った。複数担任には、全員で直接確認をし、質問や不安感に対しては、どう対処していくか相談・対応できた。帰宅後に園で何をしたか等、子どもから聞くことが少ないとの意見があったので、電話をしたり、降園時に様子を伝えるようにした。

### 【評価の基準】

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

## IV. 今後取り組むべき課題

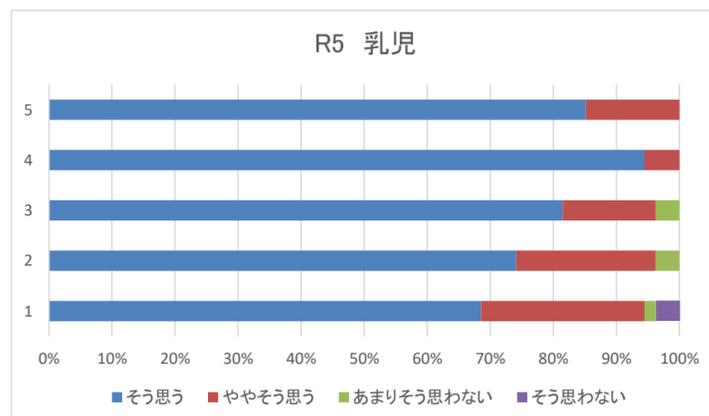
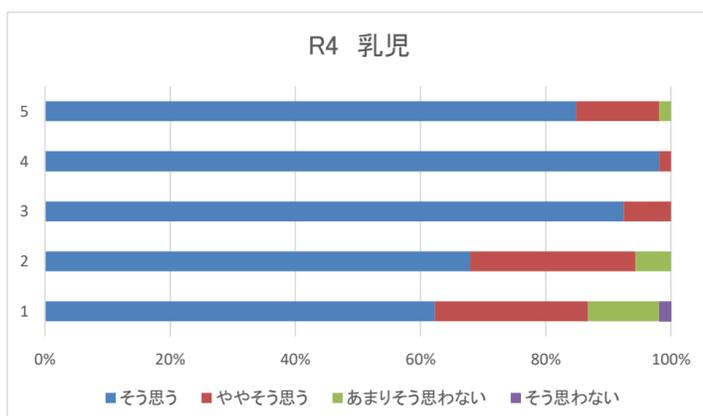
1	教職員の資質向上	子ども達が「楽しい！」と思えるような保育ができるように追及していく。おもちゃが同じものばかりにならないよう、もう少し種類を増やしてローテーションできると良い。
2	教職員間の連携強化	ホームクラスの子どもの伝達がメモ書きの為、伝達ノートを作る。また、幼児学年だと乳児の出来事をあまり知らないことがあるため、大事な出来事があれば、学年を問わず、共有していきたい。担任の先生だけの共通理解になってしまわぬよう、補助の先生にもしっかり伝える。伝達漏れ対策として、大事な伝達事項はノートに記し、「確認した」サインをするようにすると良いのではないかと。
3	安全管理体制の充実	避難訓練を日にちや時間を伝えず、難しい時間での練習も少しずつ行っていく。刃物を持った場合など、さまざまな状況が想定されるため、不審者対策をより強化したい。
4	園全体の発展	帰宅後子ども達が園であった事を自分で言えるように、帰りの会で一日を振り返り、「お家でも教えてあげてね」と伝えるようにする。

## V. 保護者アンケートの結果

### ■アンケートの集計結果

#### <乳児クラス>

質問1	質問2	質問3	質問4	質問5
お子さんは、園に登園することを楽しみにしていますか？	お子さんは、感受性が豊かだと感じる時がありますか？	お子さんは、クラスの先生に親しみを持っていますか？	お子さんは、園生活で成長していると感じますか？	お子さんは、自園給食の内容に満足していますか？



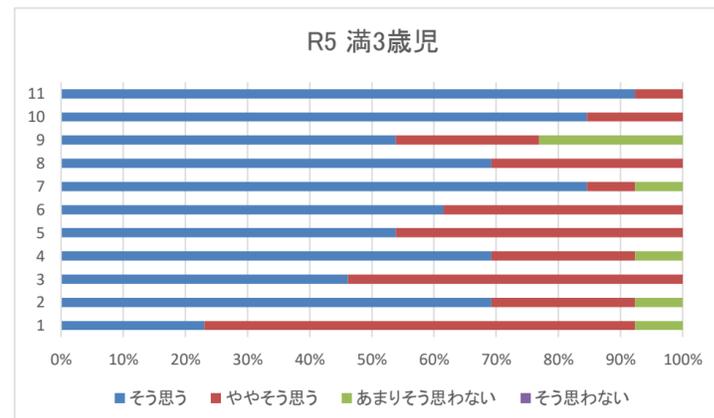
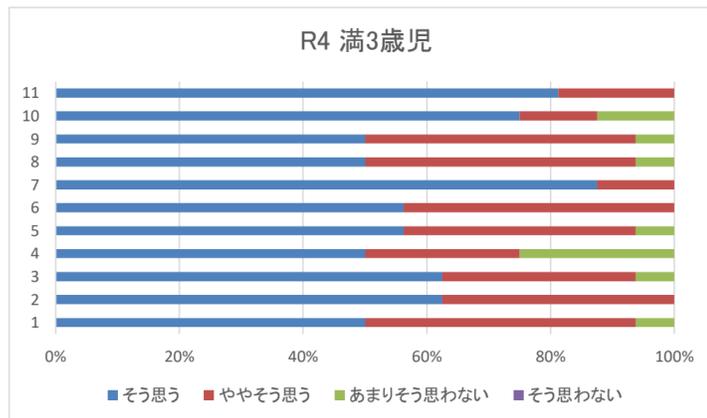
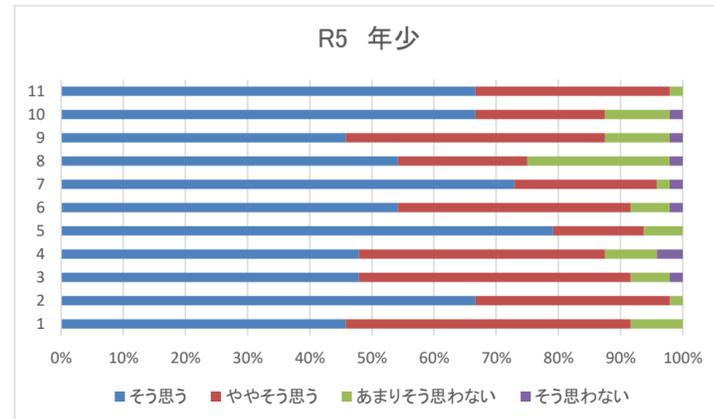
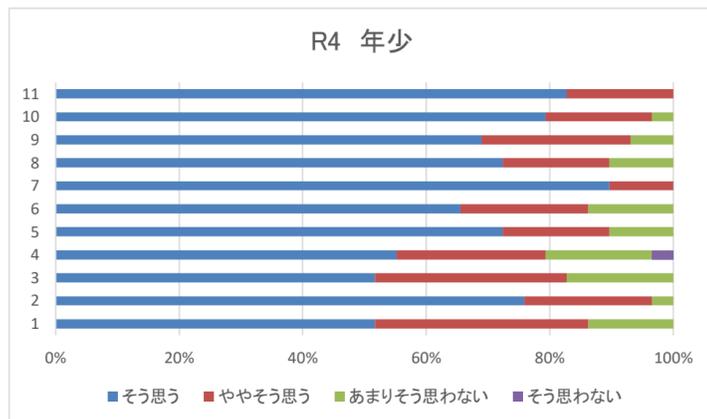
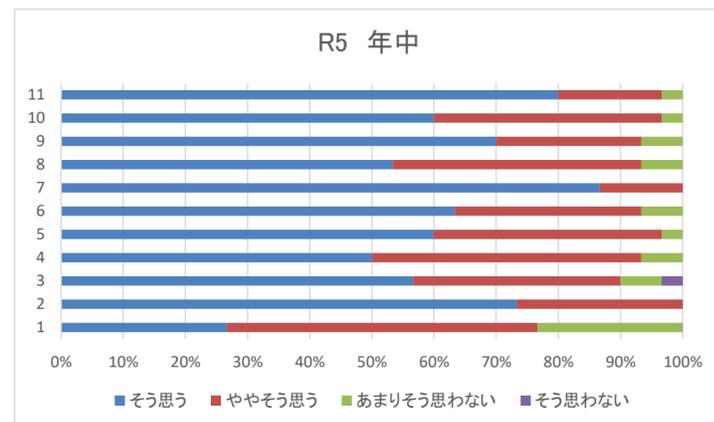
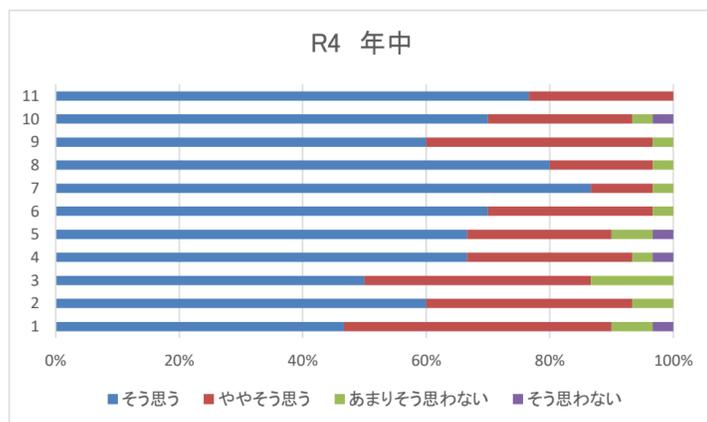
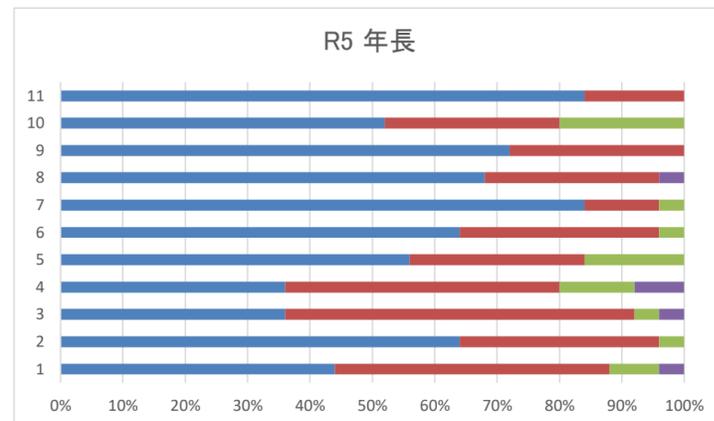
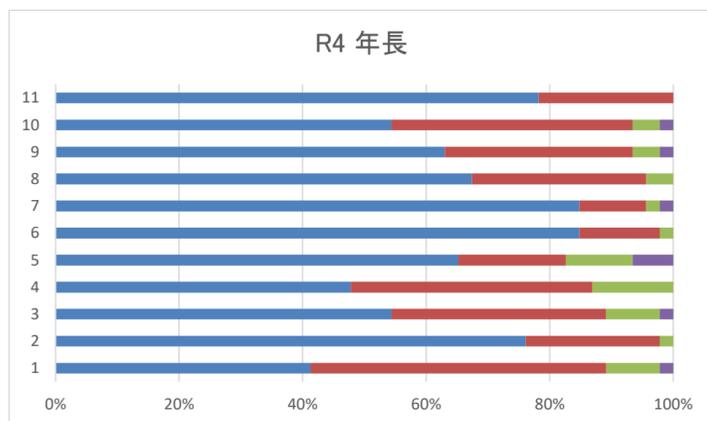
# 令和5年度「学校評価結果報告書」

学校法人 嶋田学園  
鶴山台国際幼稚園

## <満3歳児・年少・年中・年長クラス>

質問1	質問2	質問3	質問4	質問5
お子さんは、誰にでも自分から挨拶をしたり、感謝の気持ちを伝えることができますか？（ありがとうの言葉など）	お子さんは、感受性が豊かだと感じる時がありますか？	お子さんは、話を聞く時、相手の目を見て聞くことができますか？	お子さんは、お家で進んでお手伝いをすることができますか？	お子さんは、絵本に興味を持ち、読んでもらおうとする姿勢が見られますか？

質問6	質問7	質問8	質問9	質問10	質問11
お子さんは、集団生活の基本（順番を守るなど）がきちんとできていますか？	お子さんは、体育活動（跳び箱、縄跳び、鉄棒、一輪車、ボールなど）を楽しみにしていますか？	お子さんは、園に登園することを楽しみにしていますか？	お子さんは、体育活動を通じて、体が丈夫になったと思いますか？	お子さんは、英単語や英語の歌などに興味を示していますか？	お子さんは、自園給食の内容に満足していますか？



## ■アンケート結果の考察(気付いた事・今後の課題など)

### <乳児クラス>

- 質問1 園生活の中で殆どのこどもが登園を楽しみにしてくれている結果にうれしく思います。ちいさなこどもの事ですので、日によって機嫌の良いとき悪いときもあると思いますが、毎日楽しみに登園してもらえるように、これからも寄り添っていきます。
- 質問2 感受性については、乳児のお子様は発達途中な部分もあると思いますが、笑ったり泣いたりいろいろな表情をみせてくれていますので、これからもたくさん経験の中から感受性を育てていってもらえるように過ごします。
- 質問3 園で関わる保育者は保護者の役割りを担って保育しています。今回「あまりそう思わない」の回答があり襟を正す思いです。こどもたちに寄り添い、担任への親しみが増えるように頑張ります。
- 質問4 保育する中でお子様の成長を感じて頂いてる事を、うれしく思います。たくさん経験や行事でのこどもたちの姿をみて成長を感じて頂いていると思いますので、これからも沢山の経験の中から成長できるよう取り組みます。
- 質問5 自園給食に満足して頂けてとてもうれしく思います。管理栄養士や調理士がどんな調理方法だったらこどもたちが喜んで食べてくれるのか考えながら、旬の食材やいろんな国のメニューを取り入れたりしています。これからも楽しい食事が提供できるようにします。

### <幼児クラス>

- 質問1 挨拶については、場所や環境も関係あると思われます。園生活では挨拶は当たり前になっている所もありますが、「自分から」という所に難しさがあるのかも知れません。習慣づかうように園ではこれからも職員が見本となり積極的に取り組んでいきます。
- 質問2 感受性はどの学年も良い結果が出ていると思います。こどもだからこそ感じられるものを大切にしながら、園生活を通して様々な経験のなかでより豊かな感受性を育てる様に、取り組んでいきます。
- 質問3 相手の目を見て聞くことは、集中力がいらいます。話の内容や興味があるかないかによっても違ってくると思います。お話を聞くときに目を見ることを保育の中で工夫しながら取り組み習慣づかうようにします。
- 質問4 全体的に見れば殆どの子どもたちは進んでお手伝いをしている様でうれしく思います。園でもお当番活動を通してお手伝いを積極的に取り組めるようにしています。お手伝いを通して役立つ喜びを感じられるように取り組みます。
- 質問5 結果は年代によって差はあるようですが、園で行っている貸出絵本を読み聞かせて頂いていることを、うれしく思います。絵本を通して想像力を育ませたり字を覚えたりしますので絵本を活用して頂きたいと思います。
- 質問6 集団生活をする中でルールや約束を守って過ごすことは出来ていると思います。成長する毎に意識も高まってきますので、こども自身がルールを理解し実践出来るように促していく様にします。
- 質問7 体育活動ではどの学年も楽しそうに指導をうけています。こどもによっては得手不得手もありますし興味のあるなしによっても変わってくると思います。縄跳び、跳び箱、鉄棒、ボールは体育指導を通して上達しています。達成感を味わいながら積極的に参加できるように講師とも連携していくようにします。
- 質問8 殆どのこどもは、登園を楽しみにして頂けてるのでうれしく思います。何かあるとぐずってしまったり保護者と離れる不安もあるようですが、不安が軽減され登園を楽しみにして頂けるよう子どもたちに寄り添っていくようにします。
- 質問9 体育指導を通して基本的な走る、跳ぶ、ぶら下がるなどの動きをサーキットで経験しています。年齢によりだんだんと体力がついてくるものですので、遊びや指導を通して楽しみながら体力づくりに繋がられるようにします。
- 質問10 英語指導では年齢に応じた指導をしています。小さな学年は歌やゲームを楽しみ、年長になるとアルファベットを習い、書く練習もします。指導だけでなく日々の生活の中で常勤のteacherと関わっていますので、自然と英語に触れあえる環境をより多くつくるようにしていきます。
- 質問11 多くのこどもたちが自園給食に満足して頂けてうれしく思います。食育を通して苦手だったものも食べれるようになったり食べる事の大切さも学べていると思います。又、調理実習を通して季節の旬の食べ物を知ったり、節句の料理を作って食べたりして興味を持てるようにしています。管理栄養士と連携しながら美味しく楽しく食べ、更に満足してもらえるように取り組みます。

## VI. 学校関係者の評価

今年度も評価報告書を拝見させていただきありがとうございます。  
全体的に「そう思う」の割合が高く、様々なことを経験しているのだなど、嬉しく思います。  
質問の体育活動の「そう思う」の割合が多いことから、園児達が毎週の体操を楽しみにしているのがよくわかります。  
体操の講師が園児に慕われている様子を拝見させていただく事が何度もありました。うちの娘も体操が好きなのは、体を動かすのは楽しいこと、と安心して取り組めるように先生方が工夫して下さっているからだと思います。これからも様々な体育活動を体験させていただけたらと思います

私は体育指導の外部講師として、園・先生方と関わらせて頂いています。体育活動では、運動の楽しさや丈夫な体づくりを大切にしています。その取り組みの中でも先生方は、普段の保育で大切にしている、「挨拶をすること」「約束やルールを守ること」「目を見て話を聞くこと」を意識して伝えています。外部講師に任せっきりになるのではなく、どの場面でも先生方が普段の保育から大切にしていることを意識して行えていると思います。今後も体育と普段の保育を分けて考えるのではなく、私も先生方とは逆の立場で保育で大切にしていることを、体育でも運動して伝えていく様にし、心身ともに成長できる様に子どもたちと関わります。

以上